志望動機・研究計画書

超精密な精密工学に関する研究（研究題目をここに書く）

現在の所属　東京大学大学院工学系研究科精密工学専攻（現在の所属をここに書く）

氏名　丸の内 三四郎（氏名をここに書く）

指導希望教員　精密 太郎 教授（指導希望教員をここに書く）

1. 研究目的（章タイトルは適宜変更しても良い）

　本専攻を志望する動機と本専攻修士課程入学後に希望する研究の計画，具体的には，研究課題，研究目的，特色と意義，研究の方法などをA4用紙2ページ程度に記する．

　本文は2段組みとする．

　改行を入れて読みやすく書く．

　すべての図表は必ず本文中で引用して説明する．

　本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．

　本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．

　本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．

　本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．

2. 特色と意義

2.1 研究の特色

　本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．

　本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．

　本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．

2.2 研究の意義

　本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．

　本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．

図1　超精密システムの解析モデル

3. 研究の方法

　本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みと

　本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組

みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．本文は2段組みとする．

参考文献

1. 著者1, 著者2: “参考文献のタイトル,” 雑誌名, 巻, 号, ページ数, 発行年.
2. 精密 太郎, 計測 華子: “超精密工学の研究,” 精密工学会誌, Vol. 78, No. 2, pp. 265-269, 2012.
3. Taro Seimitsu and Jiro Keisoku: “Study on Precise Measurement,” *Proceedings of the 2010 IEEE International Conference on Image Processing*, pp. 385-388, 2010.
4. Sanshiro Hongo, Jiro Keisoku and John Abe: “Super Precise Measurement,” *IEEE Transactions on Pattern Analysis and Machine Intelligence*, Vol. 29, No. 5, pp. 598-607, 2007.